

## A61P 化合物または医薬製剤の特殊な治療活性 [7]

## 注

- (1) このサブクラスは、サブクラス A61K または C12N、若しくはクラス C01、C07、C08 にすでに分類された化合物または医薬を包含する。 [7]
- (2) このサブクラスにおいて、“薬” なる用語は治療活性を有する化合物または組成物を包含する。 [7]
- (3) このサブクラスにおいては、治療活性はすべての適切な箇所に分類される。 [7]
- (4) 発明の主題が、化合物または医薬製剤の特殊な治療活性のみに関しており、発明のこの主題の化学構造、化合物、混合物または組成物が知られている場合に注意が必要である。そのような場合では、分類はサブクラス A61K と A61P の両方に発明情報として付与される。加えて、化学構造、化合物、混合物または組成物、あるいは混合物または組成物の個々の内容物のいずれかが調査に重要な情報を示すものと考えられる場合は、それも付加情報として分類してもよい。 [2012.01]
- (5) このサブクラスの分類記号は、特許文献に付与されるとき、先頭には記載されない。 [7]

1/00	消化器官、消化系統の疾患治療薬 [7]
1/00 171	・動物用であって、1/02-1/18 に分類されないもの (H11.6 新設)
1/02	・口腔用製剤、例．う歯、アフタ、歯根膜炎の薬 [7]
1/04	・潰瘍、胃炎、食道炎の薬、例．制酸剤、酸分泌抑制剤、粘膜保護剤 [7]
1/06	・鎮痙薬、例．腹痛、食道ジスキネジアの薬 [7]
1/08	・乗り物酔い、めまいの薬；制吐剤 [7]
1/10	・緩下剤 [7]
1/12	・止瀉薬 [7]
1/12 171	・動物用 (H11.6 新設)
1/14	・消化促進剤、例．酸、酵素、食欲促進剤、抗消化不良、強壮薬、腸内ガス減少剤 [7]
1/16	・肝臓、胆嚢疾患用薬、例．肝臓保護剤、胆汁排出促進剤、胆石溶解剤 [7]
1/16 101	・利胆薬 (H11.6 新設)
1/16 105	・胆石溶解剤 (H11.6 新設)
1/18	・膵臓疾患用薬、例．膵臓酵素 [7]
3/00	代謝系疾患の治療薬 (血液、細胞液のためのもの A61P7/00) [7]
3/00 171	・動物用であって、3/02-3/14 に分類されないもの (H11.6 新設)
3/02	・栄養剤、例．ビタミン、ミネラル [7]
3/02 101	・ビタミン様剤 (H11.6 新設)
3/02 102	・… ビタミン A,D 様剤 (H11.6 新設)
3/02 104	・… ビタミン B 様剤 (H11.6 新設)
3/02 105	・… ビタミン B1 様剤 (H11.6 新設)
3/02 106	・… ビタミン B2 様剤 (H11.6 新設)
3/02 107	・… ビタミン C,P 様剤 (H11.6 新設)
3/02 109	・… ビタミン E,K 様剤 (H11.6 新設)
3/04	・食欲減退薬；抗肥満薬 [7]
3/06	・高脂血症治療剤 [7]
3/08	・グルコ - スホメオスタシスのためのもの (膵臓ホルモン A61P5/48) [7]
3/10	・過血糖症のためのもの、例．糖尿病治療剤 [7]
3/12	・電解質のホメオスタシスのためのもの [7]
3/14	・カルシウムのホメオスタシスのためのもの (ビタミン DA61P3/02、副甲状腺ホルモン A61P5/18、カルシトニン A61P5/22、骨粗しょう症 A61P19/10、骨メタスタシス A61P35/04) [7]

5/00	内分泌系疾患の治療薬 [7]
5/02	・視床下部ホルモンによる病気のためのもの、例．TRH,GnRH,CRH,GRH, ソマトスタチン [7]
5/04	・視床下部ホルモンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
5/06	・脳下垂体前葉ホルモンによる病気のためのもの [7]
5/08	・前方脳下垂体ホルモンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
5/10	・脳下垂体後葉ホルモンによる病気のためのもの、例．TSH,ACTH,FSH,LH,PRL,GH [7]
5/12	・後方脳下垂体ホルモンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
5/14	・甲状腺ホルモンによる病気のためのもの [7]
5/16	・甲状腺ホルモンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
5/18	・副甲状腺ホルモンによる病気のためのもの [7]
5/20	・PTH の活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
5/22	・カルシトニンの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
5/24	・性ホルモンによる病気のためのもの [7]
5/26	・アンドロゲン [7]
5/28	・抗アンドロゲン [7]
5/30	・エストロゲン [7]
5/32	・抗エストロゲン [7]
5/34	・ゲスタゲン [7]
5/36	・抗ゲスタゲン [7]
5/38	・副腎ホルモンによる病気のためのもの [7]
5/40	・鉱質コルチコイド、例．アルドステロン；鉱質コルチコイドの活性を増強するもの医薬 [7]
5/42	・鉱質コルチコイドの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
5/44	・糖質コルチコイド；糖質コルチコイドの活性を増強する医薬 [7]
5/46	・糖質コルチコイドの活性を減少、遮断し、またはこれと拮抗するもの [7]
5/48	・膵臓ホルモンによる病気のためのもの [7]
5/50	・インシュリンの活性を増強するもの [7]
7/00	血液または細胞外液の疾患の治療薬 [7]
7/02	・抗トロンピン剤；抗凝血剤；血小板凝集阻害剤 [7]
7/04	・抗出血剤；凝血促進剤；止血剤；繊維素溶解阻害剤 [7]
7/06	・抗貧血剤 [7]
7/08	・代用血しょう；灌流液；透析剤；血液透析剤；電解質および酸 塩基による病気の治療剤、例．循環血液量減少性ショック (人工涙 A61P27/04) [7]
7/10	・抗浮腫剤；利尿剤 [7]
7/12	・抗利尿剤、例．尿崩症治療剤 (ADH は A61P5/10) [7]
9/00	循環器系疾患の治療剤 [7]
9/02	・非選択的心臓血管系刺激剤、例．失神発作の処置剤、抗低血圧剤 [7]

9/04	・変力作用剤, 例. 心筋収縮剤; 心不全治療剤 [7]	17/14	・禿と脱毛症のためのもの [7]
9/06	・抗不整脈剤 [7]	17/16	・保湿剤, 保護剤, 例. 紫外線に対するもの [7]
9/08	・一般的な血管拡張剤 [7]	17/18	・酸化防止剤, 例. 抗ラジカル剤 (日光から防護するための製剤 A61Q17/00) [8]
9/10	・虚血, アテロ - ム性動脈硬化症の治療のためのもの, 例. 抗アングナ, 冠状動脈拡張剤, 心筋梗塞, 網膜症, 脳血流障害, 腎臓細動脈硬 [7]	19/00	骨格系疾患の治療剤 [7]
9/10 101	・抗動脈硬化 (H11.6 新設)	19/02	・関節疾患のためのもの, 例. 関節炎, 関節症 [7]
9/10 103	・冠血管拡張剤 (H11.6 新設)	19/04	・結合組織疾患のためのもの [7]
9/12	・抗高血圧剤 [7]	19/06	・抗痛風剤, 例. 抗尿酸血症剤, 尿酸排泄促進剤 [7]
9/14	・血管保護剤, 痔治療薬, 静脈瘤治療剤, 毛細血管安定剤 [7]	19/08	・骨疾患のためのもの, 例. くる病, ペ - ジェット病 [7]
11/00	呼吸系疾患の治療薬 [7]	19/10	・骨粗しょう症のためのもの [7]
11/02	・鼻用, 例. うっ血除去剤 [7]	21/00	筋または神経筋系疾患の治療薬 [7]
11/04	・のどの病気のためのもの [7]	21/02	・筋弛緩剤, 例. 持続性筋硬直, 痙攣のためのもの [7]
11/06	・抗喘息薬 [7]	21/04	・重症筋無力症のためのもの [7]
11/08	・気管支拡張剤 [7]	21/06	・同化促進剤 (アンドロゲン A61P5/26) [7]
11/10	・去たん剤 [7]	23/00	麻酔薬 [7]
11/12	・粘液溶解剤 [7]	23/00 171	・動物用 (H11.6 新設)
11/14	・鎮咳薬 [7]	23/02	・局所麻酔剤 [7]
11/16	・中枢性呼吸促進 [7]	25/00	神経系疾患の治療薬 [7]
13/00	泌尿器系疾患の治療薬 (利尿剤 A61P7/10) [7]	25/00 101	・中枢神経抑制剤であって他に分類されないもの (H11.6 新設)
13/02	・尿と尿路疾患の治療剤, 例. 尿酸性化剤 [7]	25/00 171	・動物用のものであって、25/02-25/36 に展開されていないもの (H11.6 新設)
13/02 105	・尿路殺菌剤 (H11.6 新設)	25/02	・末梢神経疾患のためのもの [7]
13/04	・尿結石症のためのもの [7]	25/02 101	・知覚神経末梢に作用する医薬 (H11.6 新設)
13/06	・鎮痙剤 [7]	25/02 103	・自律神経末梢に作用する医薬 (H11.6 新設)
13/08	・前立腺疾患のためのもの [7]	25/02 104	・交感神経興奮剤 (H11.6 新設)
13/10	・膀胱疾患のためのもの [7]	25/02 105	・交感神経抑制剤 (H11.6 新設)
13/12	・腎臓疾患のためのもの [7]	25/02 106	・副交感神経興奮剤 (H11.6 新設)
15/00	生殖, 性関連疾患の治療薬 (性ホルモン疾患は A61P5/24); 避妊薬 [7]	25/02 107	・副交感神経抑制剤 (H11.6 新設)
15/00 171	・動物用であって、15/02-15/18 に分類されないもの (H11.6 新設)	25/04	・中枢性鎮痛剤, 例. オピオイド [7]
15/02	・腔疾患のためのもの [7]	25/06	・偏頭痛治療剤 [7]
15/04	・陣痛促進, 子宮収縮, 墮胎促進のためのもの [7]	25/08	・抗てんかん剤, 抗痙攣剤 [7]
15/04 171	・動物用 (H11.6 新設)	25/10	・てんかん小発作用 [7]
15/06	・流産防止; 陣痛抑制剤 [7]	25/12	・てんかん大発作用 [7]
15/08	・性腺関連疾患と受胎促進のためのもの, 例. 排卵, 精子形成の誘発剤 [7]	25/14	・異常行動処置剤, 例. 舞蹈病, ジスキネジ - [7]
15/10	・インポテンスの薬 [7]	25/16	・抗パ - キンソン剤 [7]
15/12	・更年期障害のためのもの [7]	25/18	・抗精神病剤, 例. トランクライザ -, そう病, 精神分裂病治療剤 [7]
15/14	・授乳疾患のためのもの, 例. 乳漏 [7]	25/20	・催眠薬; 鎮静剤 [7]
15/14 171	・動物用抗乳房炎剤 (H11.6 新設)	25/20 171	・動物用 (H11.6 新設)
15/14 173	・動物用催乳剤 (H11.6 新設)	25/22	・抗不安薬 [7]
15/16	・男性用避妊薬 [7]	25/24	・抗うつ薬 [7]
15/16 171	・動物用 (H11.6 新設)	25/26	・興奮剤, 例. ニコチン, コカイン [7]
15/18	・女性用避妊薬 [7]	25/28	・中枢神経変性疾患治療剤, 例. 脳機能改善剤, 認識増強剤, アルツハイマ - 病その他の痴呆症の治療剤 [7]
15/18 171	・動物用 (H11.6 新設)	25/30	・乱用, 依存症治療のためのもの [7]
17/00	皮膚疾患の治療薬 [7]	25/32	・アルコ - ル乱用 [7]
17/00 101	・皮膚用殺菌剤 (H11.6 新設)	25/34	・タバコ乱用 [7]
17/00 171	・動物用であって、17/02-17/16 に分類されないもの (H11.6 新設)	25/36	・オピオイド乱用 [7]
17/02	・傷, 潰瘍, 火傷, 傷跡, ケロイドのようなものの治療のためのもの [7]	27/00	感覚器系疾患の治療剤 [7]
17/04	・抗痒疹剤 [7]	27/02	・眼科用剤 [7]
17/06	・抗乾せん剤 [7]	27/04	・人工涙; 洗浄液 [7]
17/08	・抗脂漏剤 [7]	27/06	・緑内障治療剤, 縮瞳剤 [7]
17/10	・抗ニキビ剤 [7]		
17/12	・角質溶解剤, 例. イボ, タコ治療剤 [7]		

27/08    ・散腫剤または毛様筋麻痺剤 [7]  
 27/10    ・調節障害のためのもの, 例. 近視 [7]  
 27/12    ・白内障のためのもの [7]  
 27/14    ・うっ血除去剤または抗アレルギー - 剤 [7]  
 27/16    ・耳系用剤 [7]  
 29/00    非中枢性鎮痛剤, 解熱剤, 抗炎症剤, 例. 抗リュ - マチ剤; 非ステロイド系抗炎症薬 (NSAIDs) [7]  
 29/00 101    ・抗リュ - マチ剤 (H11.6 新設)  
 29/02    ・抗炎症作用を有さないもの [7]  
 31/00    抗感染剤, 例. 抗菌剤, 消毒剤, 化学療法剤 [7]  
 31/00 171    ・動物用であって、31/02-31/22 に分類されないもの (H11.6 新設)  
 31/02    ・局所消毒剤 [7]  
 31/04    ・抗菌剤 [7]  
 31/04 171    ・動物用であって、31/06, 31/08 に分類されないもの (H11.6 新設)  
 31/06    ・結核に対するもの [7]  
 31/08    ・らい病に対するもの [7]  
 31/10    ・抗真菌剤 [7]  
 31/12    ・抗ウイルス剤 [7]  
 31/12 171    ・動物用であって、31/14-31/22 に分類されないもの (H11.6 新設)  
 31/14    ・RNA ウィルスに対するもの [7]  
 31/16    ・インフルエンザ, ライノウィルス [7]  
 31/18    ・HIV に対するもの [7]  
 31/20    ・DNA ウィルスに対するもの [7]  
 31/22    ・ヘルペスウィルスに対するもの [7]  
 33/00    抗寄生虫剤 [7]  
 33/00 171    ・動物用であって、33/02-33/14 に分類されないもの (H11.6 新設)  
 33/02    ・抗プロトゾア, 例. リ - シュマニア, トリコモナス, トキソプラズマ [7]  
 33/02 171    ・動物用抗原虫剤 (H11.6 新設)  
 33/02 173    ・動物用抗コクシジウム剤 (H11.6 新設)  
 33/04    ・殺アメ - バ剤 [7]  
 33/06    ・抗マラリア剤 [7]  
 33/08    ・カリニ肺炎のためのもの [7]  
 33/10    ・駆虫剤 [7]  
 33/12    ・住血吸虫 [7]  
 33/14    ・体外寄生虫, 例. 殺疥癬虫剤 [7]  
 35/00    抗腫瘍剤 [7]  
 35/02    ・白血病に特異的なもの [7]  
 35/04    ・転移に特異的なもの [7]  
 37/00    免疫またはアレルギー - 疾患の治療薬 [7]  
 37/02    ・免疫調節剤 [7]  
 37/04    ・免疫刺激剤 [7]  
 37/06    ・免疫抑制剤, 例. 移植組織拒絶反応に対応するもの [7]  
 37/08    ・抗アレルギー - 剤 (抗喘息薬 A61P11/06; 眼科用抗アレルギー - 剤 A61P27/14) [7]  
 39/00    一般的保護剤または解毒剤 [7]  
 39/02    ・解毒剤 [7]  
 39/04    ・キレ - ト剤 [7]  
 39/06    ・フリ - ラジカル消去剤又は抗酸化剤 [7]  
 41/00    外科的療法において使用される医薬, 例. 癒着防止剤または硝子体代替物 [7]

43/00    ゲル - プ A61P1/00-A61P41/00 に展開されていない特殊な目的の医薬 [7]  
 43/00 101    ・個々の器官に作用する医薬 (H11.6 新設)  
 43/00 105    ・組織細胞の機能に作用する医薬 (H11.6 新設)  
 43/00 107    ・細胞賦活剤 (H11.6 新設)  
 43/00 111    ・生体内生理活性物質様医薬 (H11.6 新設)  
 43/00 112    ・プロスタグランジン様剤 (H11.6 新設)  
 43/00 113    ・抗ヒスタミン剤 (H11.6 新設)  
 43/00 114    ・抗セロトニン剤 (H11.6 新設)  
 43/00 115    ・ブラジキニン様剤 (H11.6 新設)  
 43/00 116    ・アンギオテンシン様剤 (H11.6 新設)  
 43/00 117    ・インタ - フェロン様剤 (H11.6 新設)

43/00 121    ・共力剤 (H11.6 新設)  
 43/00 123    ・プロドラッグ (H11.6 新設)  
 43/00 125    ・理学的療法 (H11.6 新設)  
 43/00 127    ・灸療法用剤 (H11.6 新設)  
 43/00 171    ・動物用であって、他に分類されないもの (H11.6 新設)

このゲル - プへの分類は、化合物または医薬製剤の特殊な治療活性が明白に開示されているが、それをゲル - プ 1/00 から 41/00 のいずれかに分類することが適切でない場合にのみ行われる。[2010.01]

